

# 実験廃棄物分別収集早見表

- 注 1. オスミウム、タリウム、ベリリウムおよびそれらの化合物は、今のところ処理方法が開発されていないので研究室等で保管すること（但し、タリウム、ベリリウム含有廃棄試薬は別途回収する）。
2. PCBおよびPCB含有物は処理が禁止されているので、部局ごとに厳重に保管すること。
3. ジエチルエーテル、ジオキサン、テトラヒドロフラン等の過酸化物を生成しやすい物質および爆発性物質は原則として排出できないので、事前にセンター Q&Aに相談すること。
4. 「実験廃棄物処理依頼伝票」には、主成分、共存物質名を明記し、それぞれの濃度を水分も含めて含有量が100%になるように記入する。また分別収集区分がわからない場合は、センター Q&Aに問い合わせること。（センター Q&A：<http://www.esc.u-tokyo.ac.jp/>）

